

## ◆ 火災統計 ◆



春の火災予防運動街頭広報

令和4年3月1日（火） 於：石巻駅前ロータリー



## 1 火災の概要

令和3年中における出火件数は49件（前年65件）で、7.4日に1件の割合で発生している。これは昭和46年の広域消防発足以来最も少なかった令和元年の48件に次ぐ件数である。

火災種別ごとの出火状況をみると、建物火災が22件で、次いでその他の火災が16件、車両火災が8件、船舶火災が2件、林野火災が1件の順で、航空機火災は0件となっている。

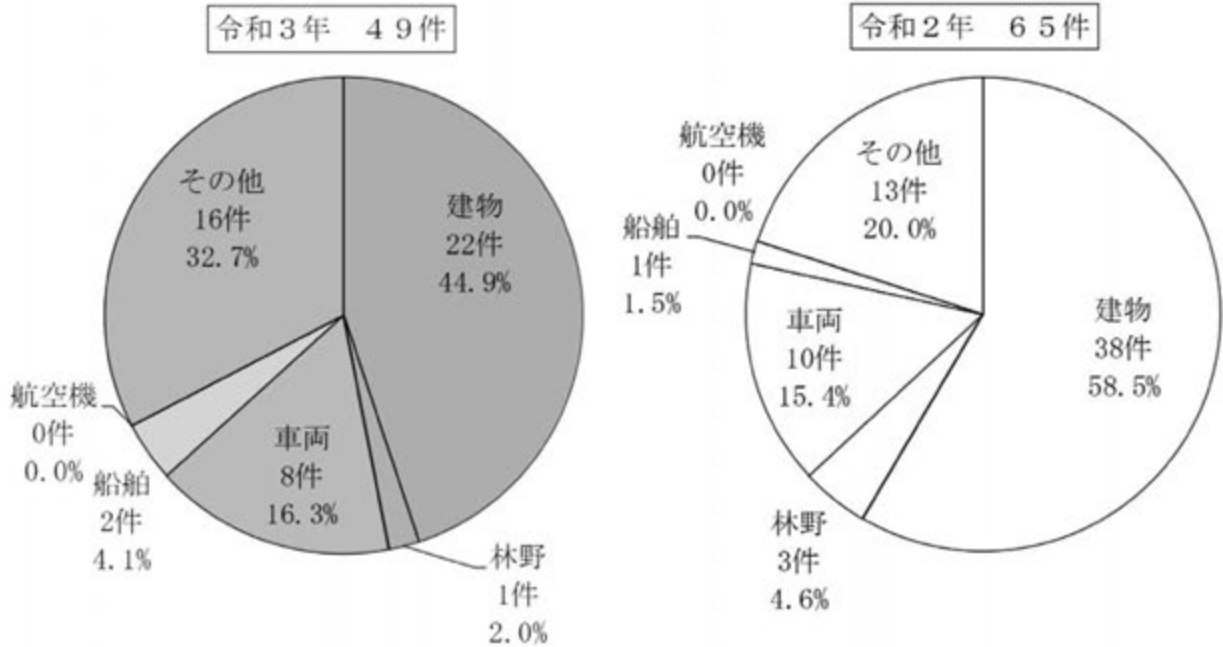
前年と比較すると、建物火災が16件、林野火災、車両火災が2件減少しているが、船舶火災が1件、その他の火災が3件増加している。建物火災22件は、全火災の半数近くを占めており、建物火災の損害額は全損害額の8割を占めている。

区 分	令和3年 (A)	令和2年 (B)	増 減 (A) - (B)	過去10年平均
出火件数(件)	49	65	-16	63.9
建物	22	38	-16	34.9
うち住宅	11	21	-10	19.0
林野	1	3	-2	2.7
車両	8	10	-2	7.5
船舶	2	1	1	0.5
航空機	0	0	0	0.0
その他	16	13	3	18.3
死者	4	5	-1	4.1
うち住宅	2	5	-3	2.6
負傷者	13	12	1	11.9
うち住宅	10	7	3	7.5
損害額(千円)	177,124	285,195	-108,071	148,908
建物	149,085	282,216	-133,131	—
うち住宅	87,392	208,983	-121,591	—
林野	0	186	-186	—
車両	1,827	1,621	206	—
船舶	25,282	970	24,312	—
航空機	0	0	0	—
その他	930	202	728	—
※出火率	2.7	3.5	-0.8	3.3

※ 出火率：人口1万人当たりの出火件数

## 2 火災種別出火割合

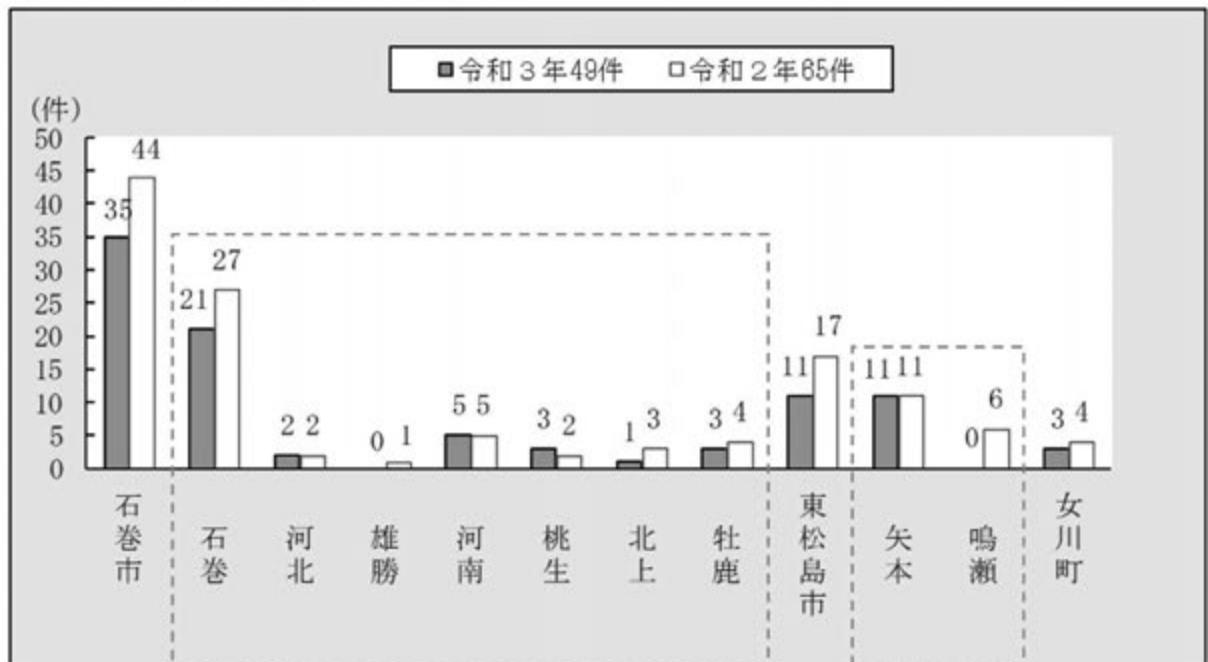
火災種別出火割合は建物火災が44.9%であり、前年と比較すると13.6%減少している。また、林野火災が2.0%、車両火災が16.3%であり、前年と比較すると林野火災が2.6%、車両火災は0.9%減少している。船舶火災にあつては4.1%、その他の火災が32.7%であり、船舶火災が2.6%、その他の火災が12.7%それぞれ増加となっている。



## 3 市町別出火状況

市町別出火状況を見ると、石巻市が35件（前年44件）、東松島市が11件（前年17件）、女川町が3件（前年4件）となっており、石巻市は9件、東松島市は6件、女川町は1件減少している。

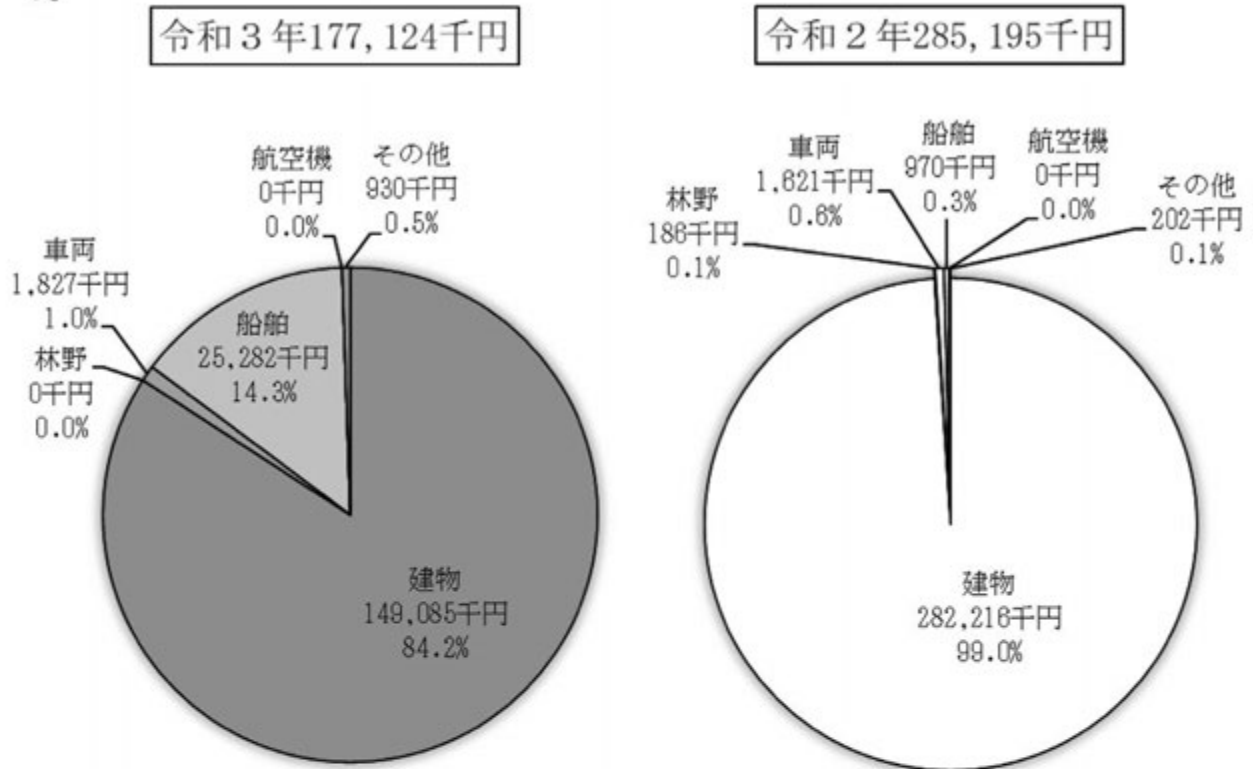
出火率（人口1万人当たりの出火件数）については、石巻市2.5（前年3.1）、東松島市2.8（前年4.3）、女川町4.9（前年6.4）となっている。



出火率	石巻市地区別	東松島市地区別	女川町
令和3年	2.5	2.8	4.9
(令和2年)	(3.1)	(4.3)	(6.4)

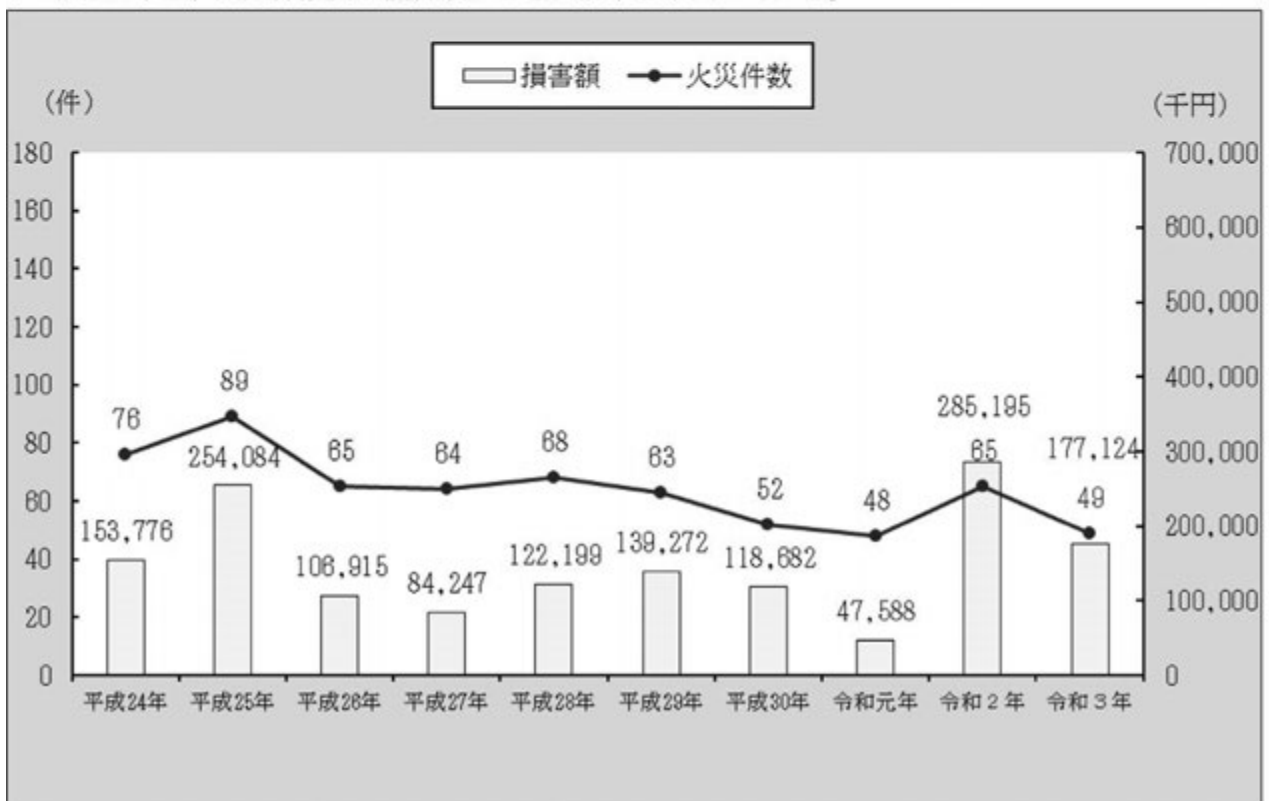
#### 4 火災種別損害額

損害額は177,124千円で、前年の285,195千円と比較すると、108,071千円減少となっている。内訳は、建物火災が149,085千円（前年282,216千円）で最も多く、損害額全体の8割以上を占めている。



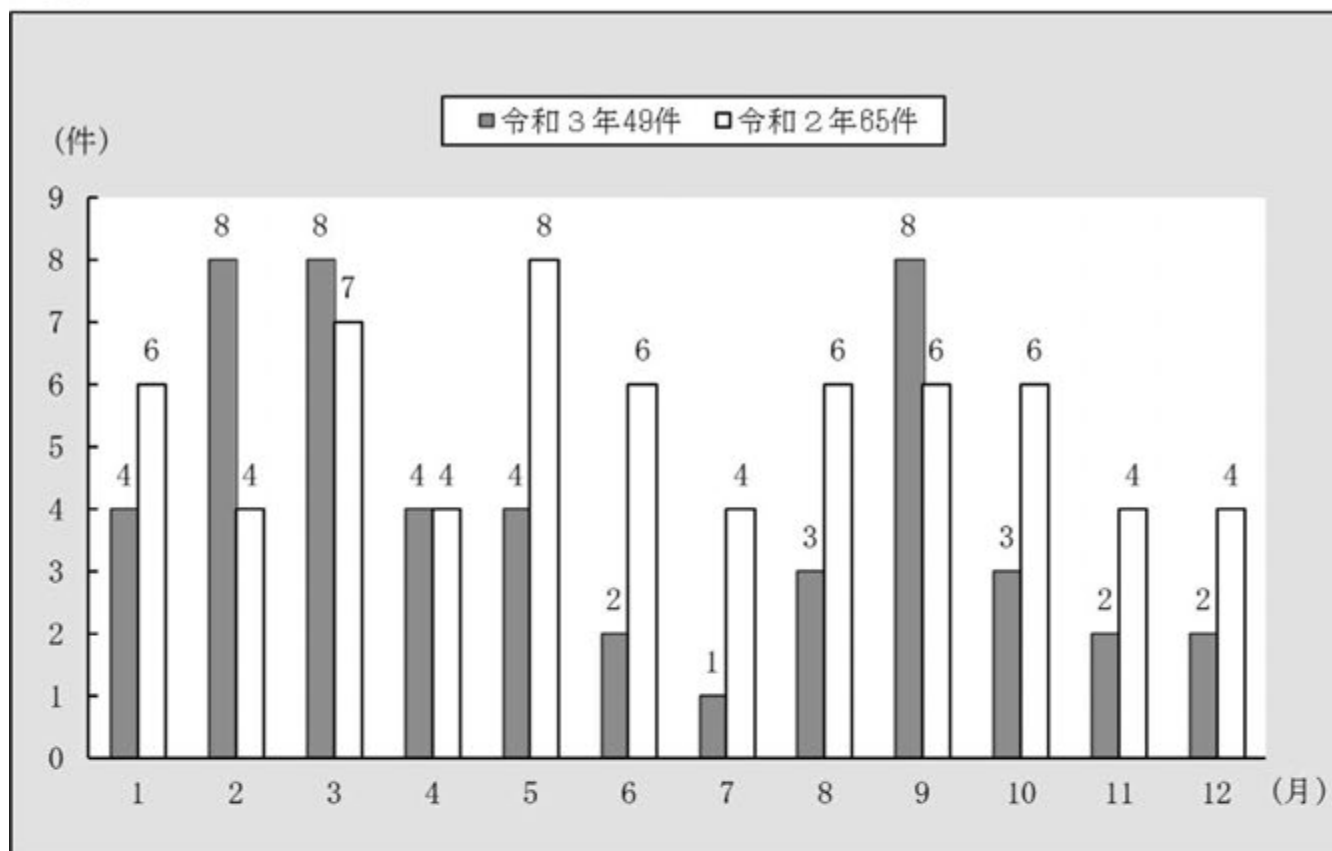
#### 5 過去10年の火災件数及び損害額

令和3年は、火災件数及び損害額がともに前年を下回っている。



## 6 月別出火状況

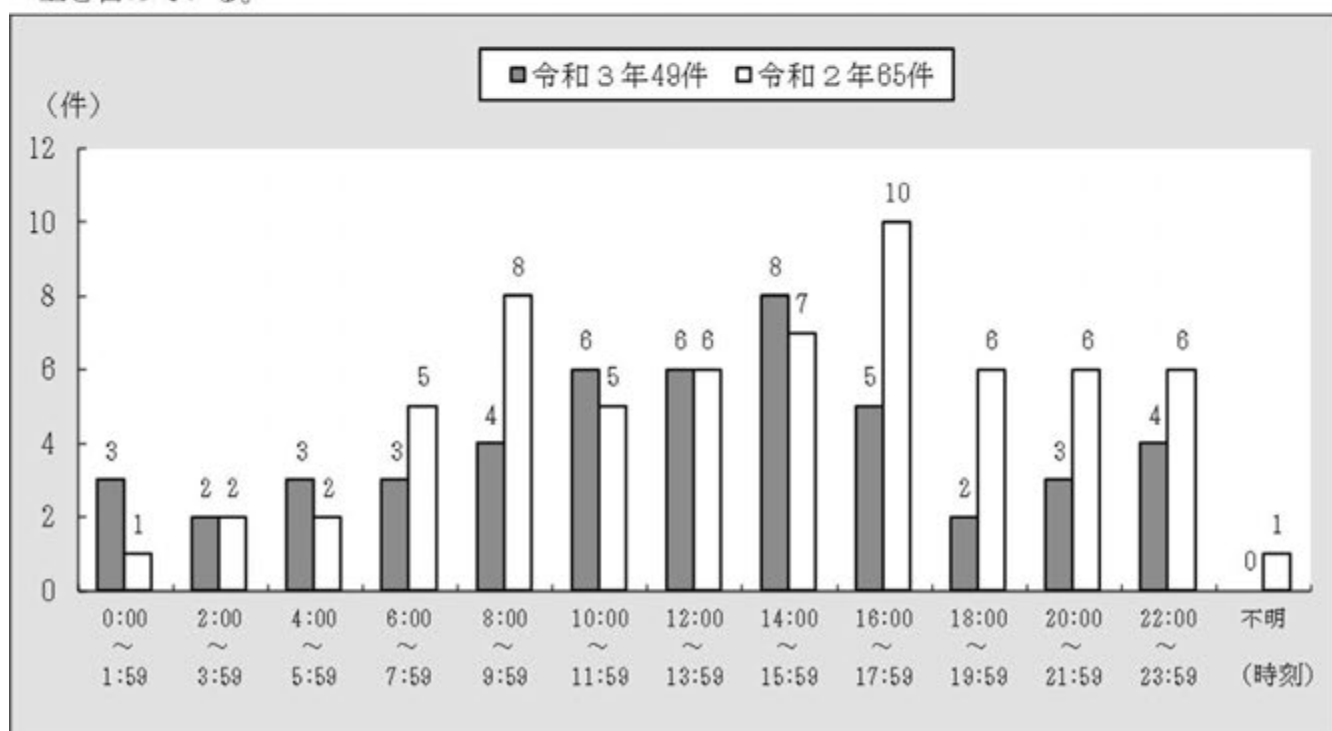
月別出火状況を見ると、2月、3月、9月の8件が最も多く、次いで1月、4月、5月が4件となっている。



## 7 時間別出火状況

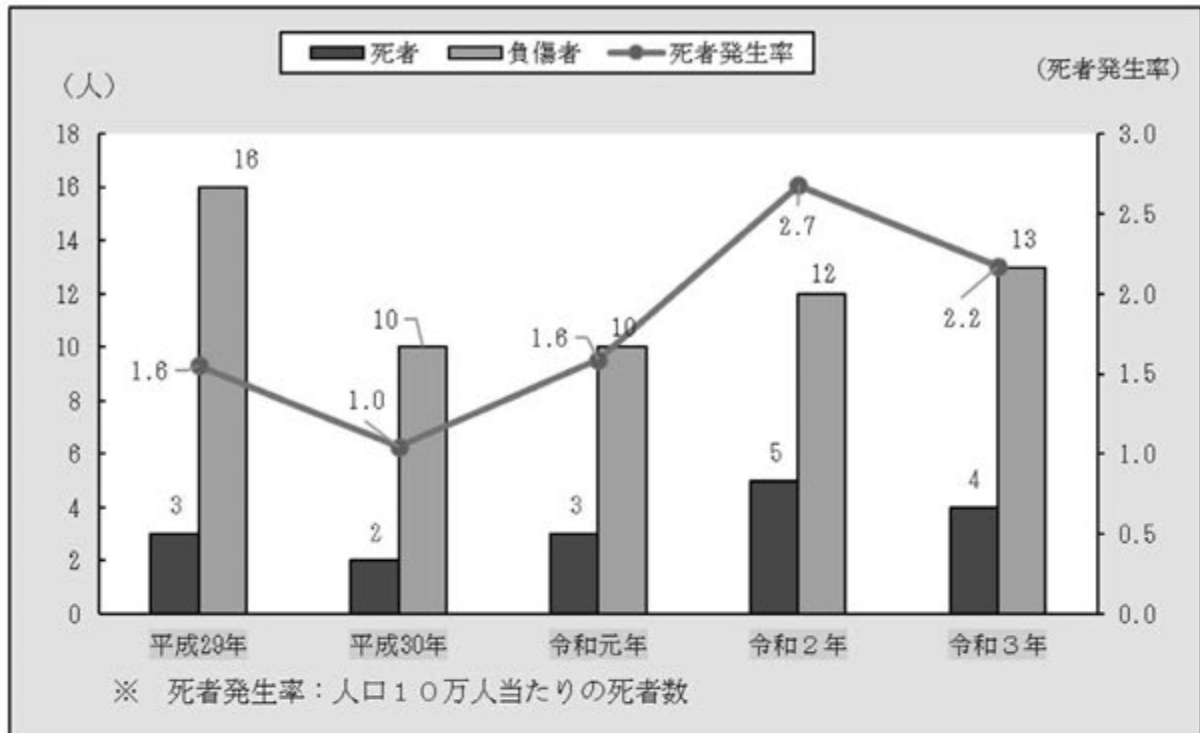
時間別出火状況を見ると、14時から15時台の8件が最も多い。

また、一般的に人が起きている時間帯（6時から22時の間）の出火が比較的多く、全体の約7割以上を占めている。



## 8 過去5年の死傷者発生状況

令和3年の死者は4人、負傷者は13人となり、昨年より死者は1名減少、負傷者は1人増加している。



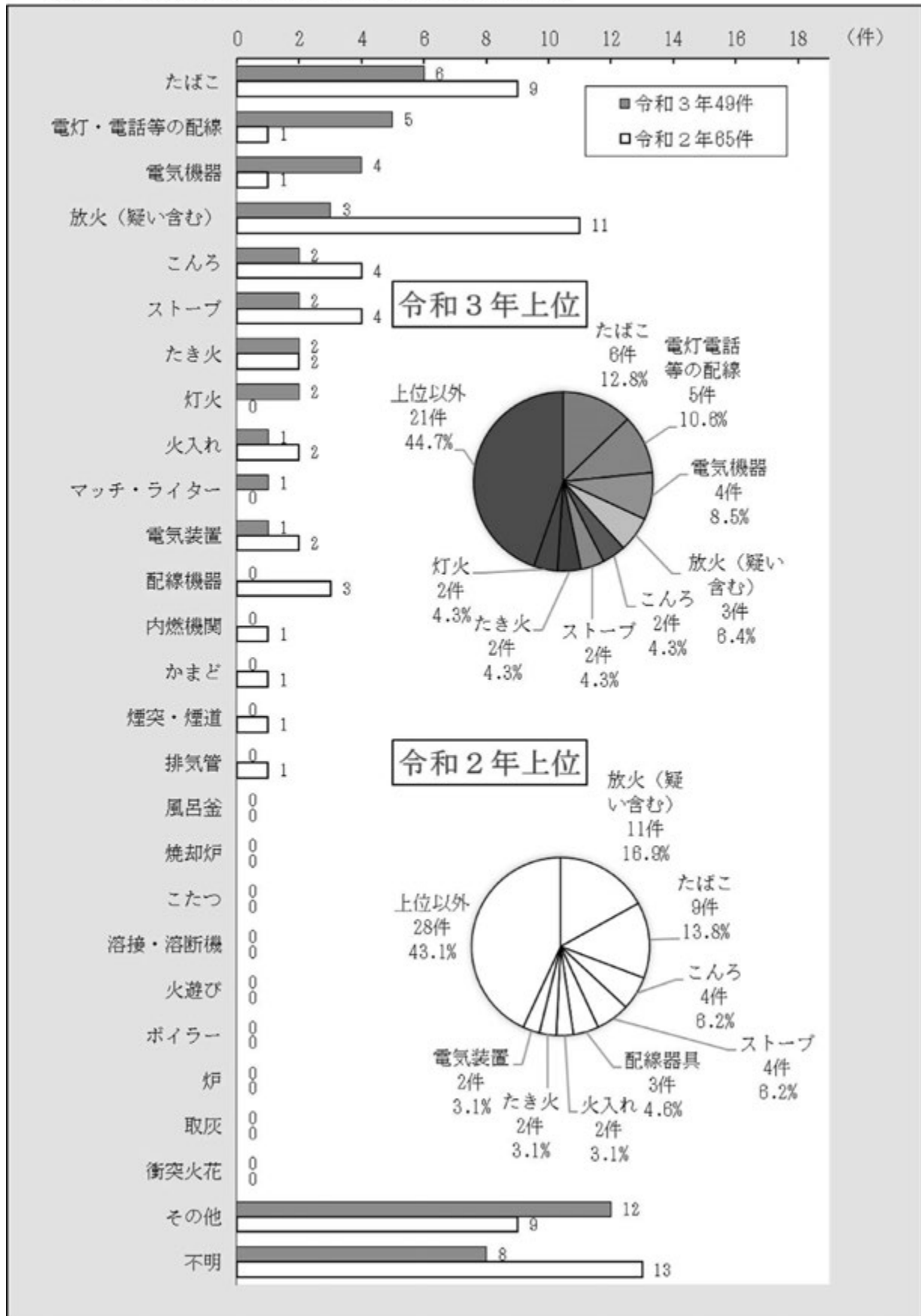
## 9 過去5年の年齢別死傷者発生状況

過去5年の年齢別死傷者発生状況を見ると、死者にあつては61才以上が7割を占め、負傷者にあつては61才以上が半数を占めている。

	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		合計	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
0才～10才											0	0
11才～20才				1							0	1
21才～30才		1		1				2		2	0	6
31才～40才		2	1	2		1			1	2	2	7
41才～50才	1	3		4		3		2	1		2	12
51才～60才		3		1	1			1			1	5
61才～70才		2	1		1		2	4	1	5	5	11
71才～80才	1	2				3	3	3	1	1	5	9
81才～	1	3		1	1	3				3	2	10
不明											0	0
計	3	16	2	10	3	10	5	12	4	13	17	61

# 10 原因別出火状況

令和3年の原因別出火状況を見ると、たばこの出火が多い。





## 1.1 原因・経過別出火状況（上位5位）

原因別出火状況を見ると、火源の転倒落下による原因が多くなっている。

順位	出火原因	火災種別(件数)	経過(件数)	損害額(千円)
1位	たばこ 6件	建物 (3件)	火源が転倒落下する (2件)	2,527
			不適当なところに捨て置く (1件)	
		車両 (2件)	火源が転倒落下する (2件)	
			その他 (1件)	
		2位	電灯・電話等の 配線 5件	
半断線により発熱する (1件)				
その他 (3件)	スパークする (2件)			
	短絡する (1件)			
	その他 (1件)			短絡する (1件)
3位	電気機器 4件	建物 (2件)	輻射を受けて発火する (1件)	281
			電気的原因で発熱する (1件)	
		車両 (1件)	破損し過熱する (1件)	
		その他 (1件)	短絡する (1件)	
			その他 (1件)	
4位	放火(疑い含む) 3件	建物 (2件)	放火 (1件)	4,429
			放火の疑い (1件)	
		その他 (1件)	放火 (1件)	
			その他 (1件)	
5位	こんろ 2件	建物 (2件)	放置する 忘れる (2件)	260
			ストープ 2件	建物 (2件)
	過熱する (1件)			
	たき火 2件	その他 (2件)	火の粉が散る、飛び火する (1件)	0
			火源が動いて接触する (1件)	
	灯火 2件	建物 (2件)	火源が転倒落下する (1件)	14,020
			可燃物が動いて火源に触れる (1件)	
	26件	全出火件数の53%		88,350

1 2 月別・原因別出火状況（上位 5 位）

原因		月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1位	たばこ	2			1		2			1				6
2位	電灯・電話等の配線		2	1	1							1		5
3位	電気機器		1						1	2				4
4位	放火（疑い含む）		1							1			1	3
5位	こんろ	1								1				2
	ストーブ		1	1										2
	たき火		1	1										2
	灯火			1						1				2
合計		3	6	4	2	0	2	0	1	6	0	1	1	26

1 3 出火原因者の年齢別状況

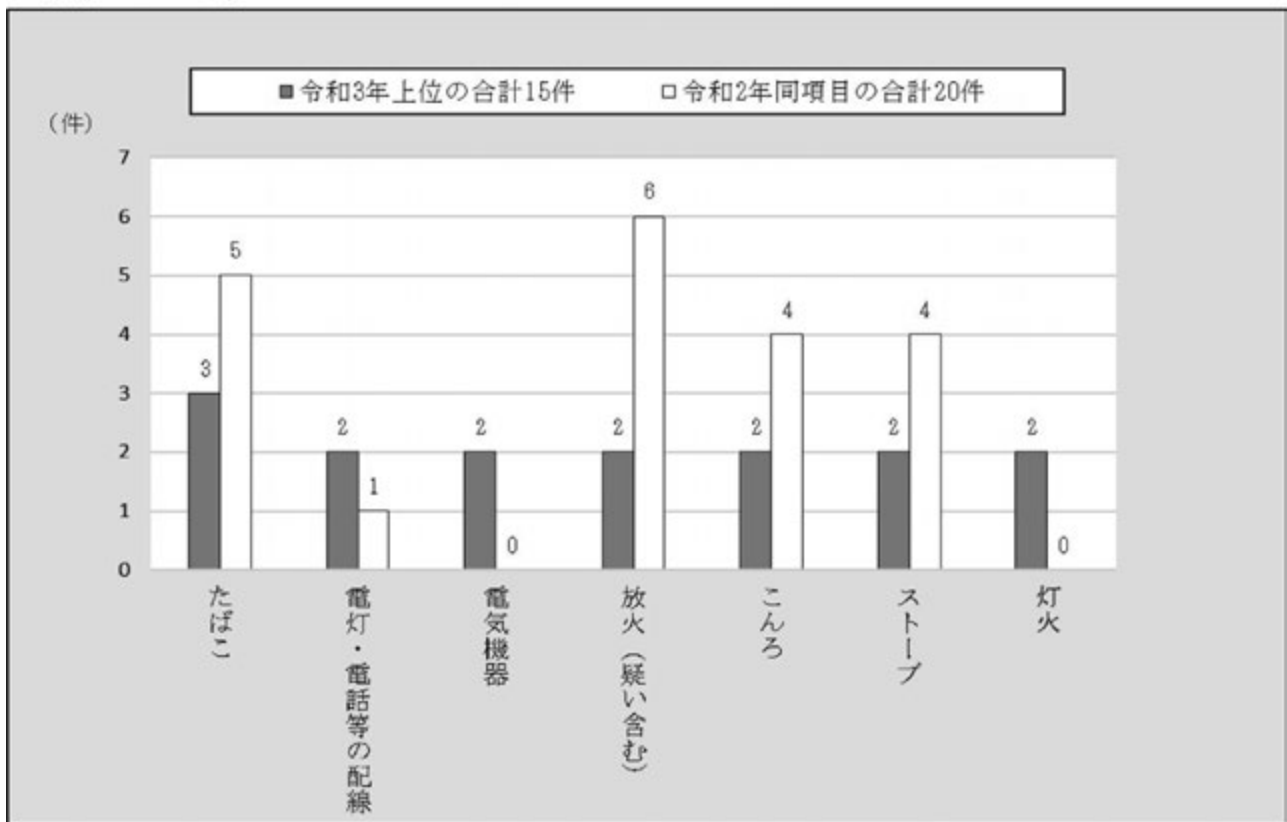
出火原因者を見ると、71才～80才の年代が8名と最も多い割合となっている。

原因 年齢	出火	出 火 原 因											合計		
		たばこ	電灯・電話等の配線	電気機器	放火（疑い含む）	こんろ	ストーブ	たき火	灯火	火入れ	マッチ・ライター	電気装置		その他	不明
0才～10才															0
11才～20才															0
21才～30才					1	1									2
31才～40才					1								2		3
41才～50才							1						2		3
51才～60才	1			1			1								3
61才～70才		1					1		1	1				1	5
71才～80才	3		1						1		1	2			8
81才以上				1					1			1			3
計	4	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	7	1		27

※ 出火原因者不明又は無し 22 件

#### 1.4 建物火災の出火原因分類

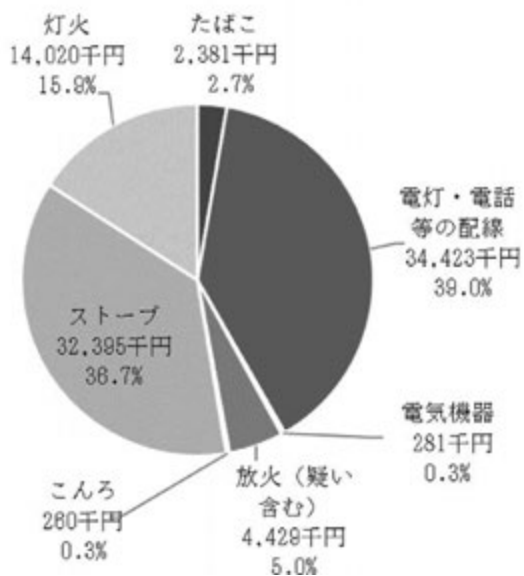
建物火災の出火原因分類を見ると、放火（疑い含む）が2件で前年より4件減少、たばこが3件で前年より2件減少、次いでこんろ、ストーブが2件で前年より2件減少している。電灯・電話等の配線、電気機器、灯火が2件で、電灯・電話等の配線は前年より1件、電気機器、灯火はそれぞれ2件増加している。



※不明・その他の出火原因を除く

#### 1.5 建物火災の出火原因別損害額

建物火災の出火原因別損害額を見ると、総額 149,085 千円のうち、電灯・電話等の配線によるものが 34,423 千円で、ストーブによるものが 32,395 千円となっている。



令和3年 建物火災22件  
 損害額 149,085千円  
 2位まで15件(3位以下7件)  
 損害額88,189千円 59.15%

たばこ	3件	2,381千円
電灯・電話等の配線	2件	34,423千円
電気機器	2件	281千円
放火(疑い含む)	2件	4,429千円
こんろ	2件	260千円
ストーブ	2件	32,395千円
灯火	2件	14,020千円
上位以外	7件	60,896千円

## 1.6 建物火災における住宅火災の概要

令和3年の住宅火災は11件であり、昨年より10件の減少であった。住宅火災のうち、住宅用火災警報器が設置されていた住宅は7件であり、そのうち鳴動があったものは3件であった。

また、住宅用火災警報器が設置されていた住宅での死者数は2人、負傷者数は10人であった。

火災件数		死者数 負傷者数	全焼	半焼	部分焼	ぼや
令和3年	建物火災	22	5	1	6	10
	住宅火災	11	5	0	2	4
	住警器設置有	7	5	0	1	1
	鳴動あり	3	3	0	0	0
			2 11			
令和2年	建物火災	38	11	3	5	19
	住宅火災	21	7	2	3	9
	住警器設置有	13	2	2	2	7
	鳴動あり	10	1	2	2	5
			5 10			

## 1.7 住宅用火災警報器の設置率

令和3年6月1日現在の住宅用火災警報器の設置率は89%、条例適合率は85%であり、設置率、条例適合率ともに、全国平均を上回る数値であった。

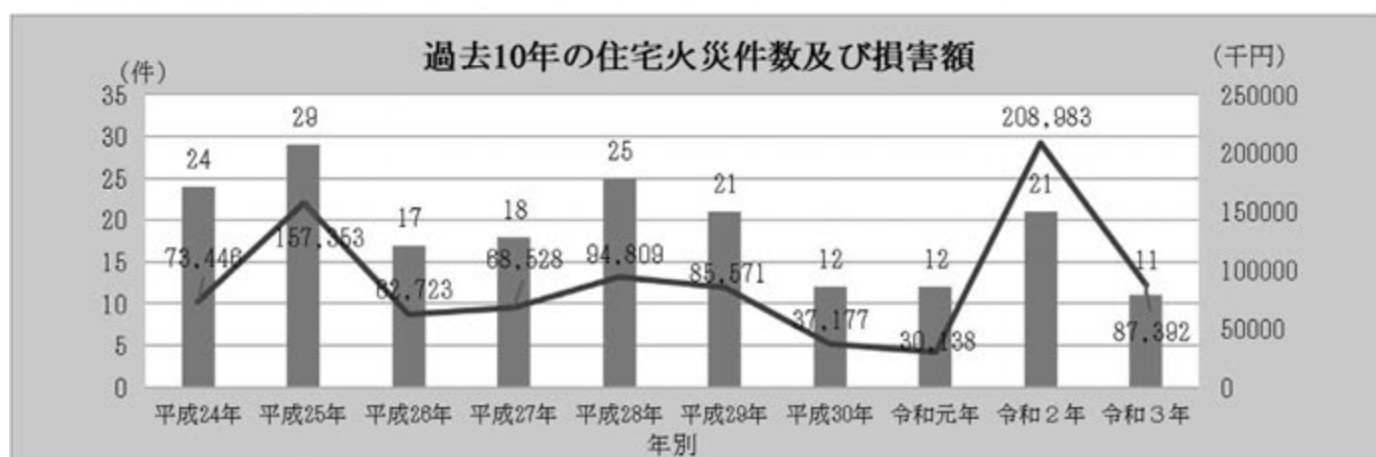
住宅用火災警報器の設置率（令和3年6月1日現在）		
	設置率※	条例適合率※
全国	83.1%	68.0%
宮城県	91.5%	66.5%
石巻地区	89.0%	85.0%

※設置率  
火災予防条例において設置が義務付けられている住宅の部分のうち、1か所以上設置されている世帯の全世帯に占める割合

※条例適合率  
火災予防条例において設置が義務付けられている住宅の部分の全てに設置されている世帯の全世帯に占める割合

## 1.8 過去10年間の住宅火災件数及び損害額

住宅火災件数及び損害額は、昨年より減少であった。



19 火災統計総括表

上段 令和3年  
下段 令和2年

市町別	出火		火災種別					り災棟数			り災世帯数			死傷者		焼損面積					損害額(千円)					合計			
	件数	35	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損	合計	人員	死者	負傷者	建物㎡	建物・面	林野㎡	建物	林野		車両	船舶	航空機
石巻市	44	28	3	6	1	0	6	11	2	11	15	39	6	4	16	26	58	4	8	1,253	73	76	223,961	186	1,025	970	0	0	226,142
石巻	21	11	0	4	0	0	6	2	0	5	8	15	2	0	6	8	19	3	5	298	393	0	75,581	0	825	0	0	77,084	
河北	27	18	1	3	0	0	5	6	2	5	11	24	3	4	14	21	44	4	5	652	42	0	65,617	0	105	0	0	65,722	
雄勝	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	716	0	0	0	716	
河南	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	0	0	1	1	0	0	47	0	0	1,072	0	0	0	0	1,072	
桃生	5	1	0	0	0	0	4	3	0	1	0	4	1	0	0	1	3	0	2	493	2	0	14,020	0	0	0	0	173	
北上	5	4	0	1	0	0	0	2	0	2	2	6	2	0	0	2	9	0	3	480	25	0	152,055	0	70	0	0	152,125	
杜鹿	3	2	0	0	0	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	1	5	0	0	174	0	0	10,270	0	0	0	0	10,270	
東松島市	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	2	0	0	22	0	0	968	0	80	0	0	1,048	
矢本	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	370	0	0	0	0	370	
鳴瀬	3	2	0	0	0	0	1	2	0	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	42	6	0	4,093	0	0	0	0	4,093	
女川町	3	2	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	2	0	1	2	0	0	236	0	0	124	0	360	
東松島市	4	1	2	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	10	0	76	156	186	0	970	0	1,312	
矢本	11	5	1	2	0	0	3	5	1	5	9	20	7	0	4	11	18	1	5	564	13	279	38,805	0	286	0	0	39,106	
鳴瀬	17	10	0	2	0	0	5	9	1	4	9	23	3	1	6	10	39	1	3	1,150	56	6	58,255	0	292	0	0	58,547	
女川町	11	5	1	2	0	0	3	5	1	5	9	20	7	0	4	11	18	1	5	564	13	279	38,805	0	286	0	0	39,106	
鳴瀬	11	4	0	2	0	0	5	2	1	1	5	9	1	1	2	4	12	1	1	142	17	0	8,462	0	292	0	0	8,754	
女川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳴瀬	6	6	0	0	0	0	0	7	0	3	4	14	2	0	4	6	27	0	2	1,008	39	6	49,793	0	0	0	0	49,793	
女川町	3	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	9,803	0	0	25,158	0	35,025	
女川町	4	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	304	0	0	202	506	
①本年累計	49	22	1	8	2	0	16	11	1	15	18	45	10	0	13	23	49	4	13	1,574	408	279	149,085	0	1,827	25,282	0	177,124	
②前年累計	65	38	3	10	1	0	13	20	3	15	24	62	9	5	22	36	97	5	12	2,403	129	82	282,216	186	1,621	970	0	285,195	
③増減①-②	-16	-16	-2	-2	1	0	3	-9	-2	0	-6	-17	1	-5	-9	-13	-48	-1	1	-829	279	197	-133,131	-186	206	24,312	0	-108,071	
増減比③/②×100(%)	-25	-42	-67	-20	100	-	23	-45	-67	0	-25	-27	11	-100	-41	-36	-49	-20	8	-34	216	240	-47	-100	13	2,506	-	-38	

20 組合消防発足以降の出火状況

区分 年別	火災種別							焼損棟数 (棟)	り災世帯数 (世帯)	り災人員 (人)	死者 (人)	負傷者 (人)	焼損面積		損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空	その他						建物 (㎡)	林野 (a)	
昭和 46年	146	86	23	8	2	0	27	140	73	271	1	26	6,603	718	119,859
〃 47年	147	97	12	4	6	0	28	142	91	378	2	8	5,341	346	167,710
〃 48年	172	102	17	7	7	0	39	137	88	341	4	5	4,360	165	106,119
〃 49年	141	92	14	5	6	0	24	148	87	337	2	22	9,065	3,022	317,346
〃 50年	141	78	15	10	7	0	31	130	58	200	4	11	6,561	174	371,451
〃 51年	155	92	18	5	2	0	38	133	91	361	4	18	10,979	621	359,333
〃 52年	123	82	9	2	2	0	28	104	66	245	3	13	5,064	136	373,213
〃 53年	173	109	16	5	2	0	41	161	92	357	4	16	6,961	359	262,955
〃 54年	166	94	19	8	7	0	38	134	73	277	3	10	5,314	333	265,926
〃 55年	130	77	16	9	5	0	23	97	66	211	2	6	4,120	2,011	252,676
〃 56年	140	80	22	4	3	0	31	119	59	221	4	14	6,285	125	497,572
〃 57年	149	87	16	1	4	0	41	140	77	300	6	8	5,502	527	400,185
〃 58年	136	88	16	6	3	0	23	114	73	285	4	19	4,485	109	295,834
〃 59年	138	93	3	6	1	0	35	121	75	279	1	17	3,994	17	248,306
〃 60年	134	80	15	4	1	0	34	103	53	178	1	10	5,186	87	229,683
〃 61年	169	98	7	11	5	0	48	141	87	309	8	23	4,115	17	280,341
〃 62年	147	89	8	5	2	0	43	144	90	306	6	16	8,336	43	861,791
〃 63年	118	74	9	7	0	0	28	102	56	209	3	8	3,213	41	193,081
平成 元年	144	81	7	8	3	0	45	113	64	228	6	20	4,208	41	380,802
〃 2年	145	88	10	12	2	0	33	114	50	194	4	17	3,042	52	226,778
〃 3年	149	89	14	7	0	0	39	122	76	281	3	13	4,535	74	291,779
平成 4年	121	77	10	9	1	0	24	122	74	267	8	8	3,977	140	271,396
〃 5年	135	77	11	8	2	0	37	109	76	256	5	9	5,297	448	435,523
〃 6年	143	82	12	10	0	0	39	159	80	310	3	13	8,753	220	1,226,907
〃 7年	131	64	12	11	0	0	44	111	61	196	8	11	4,227	20	397,356
〃 8年	165	88	17	11	3	0	46	124	69	252	4	8	4,831	65	386,604
〃 9年	138	73	11	14	1	0	39	99	56	182	7	10	7,260	24	468,077
〃 10年	140	83	11	19	1	0	26	123	71	211	9	17	6,271	110	537,509
〃 11年	145	89	10	20	2	0	24	135	76	238	4	18	4,526	63	247,832
〃 12年	146	68	7	7	0	1	63	107	63	202	4	13	6,945	275	658,863
〃 13年	148	72	9	9	1	0	57	101	60	198	7	15	5,479	161	659,377

区分 年別	火 災 種 別							焼 損 棟 数  (棟)	り 災 世 帯 数  (世帯)	り 災 人 員  (人)	死 者  (人)	負 傷 者  (人)	焼 損 面 積		損 害 額  (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他						建 物  (㎡)	林 野  (a)	
〃 14年	128	69	8	9	1	0	41	98	57	171	10	15	4,622	53	385,461
〃 15年	109	61	5	5	0	0	38	90	67	193	5	17	4,107	65	364,789
〃 16年	120	65	6	10	2	0	37	90	56	166	6	5	3,626	21	241,392
〃 17年	112	60	9	7	2	0	34	109	65	203	5	19	3,953	275	294,833
〃 18年	81	45	3	8	2	0	23	63	46	131	7	7	1,992	19	162,340
〃 19年	104	64	3	9	1	0	27	80	53	136	7	16	3,579	153	190,111
〃 20年	105	61	5	11	0	0	28	95	43	132	5	7	3,095	291	238,379
〃 21年	91	54	5	8	0	0	24	70	33	103	4	5	2,607	12	164,400
〃 22年	103	62	8	4	0	0	29	99	46	120	2	8	2,583	26	150,393
〃 23年	128	56	6	10	0	0	56	300	163	446	61	18	31,771	64	2,960,852
〃 24年	76	42	0	8	0	0	26	66	40	101	8	11	2,187	0	153,776
〃 25年	89	51	7	10	1	0	20	67	49	137	3	13	4,117	28	254,084
〃 26年	65	32	5	6	0	0	22	39	23	59	4	10	1,942	28	106,915
〃 27年	64	39	0	4	1	0	20	48	21	55	4	11	1,813	0	84,247
〃 28年	68	43	1	8	0	0	16	74	31	86	5	13	1,438	18	122,199
〃 29年	63	31	2	9	0	0	21	47	33	80	3	16	1,852	7	139,272
〃 30年	52	29	3	6	0	0	14	53	25	56	2	10	1,954	113	118,682
令和 元年	48	22	5	6	0	0	15	37	24	43	3	10	835	218	47,588
〃 2年	65	38	3	10	1	0	13	62	36	97	5	12	2,403	82	285,195
〃 3年	49	22	1	8	2	0	16	45	23	49	4	13	1,574	279	177,124
51年平均	105.8	58.3	6.7	9.1	0.8	0.0	30.9	95.0	54.7	166.4	6.9	12.0	4,650.0	108.1	394,298.5

## 2.1 過去30年間の出火原因（上位5位）

年別	出火原因（上位5位）					出火率			
	1	2	3	4	5	石巻地区	宮城県	全国	
平成 4年	たばこ 24	放火 17	たき火 13	こんろ 9	ストーブ	9	5.0	4.8	4.4
〃 5年	たばこ 31	たき火 14	火遊び 12	ストーブ 11	こんろ	10	5.6	5.2	4.6
〃 6年	たき火 19	たばこ 17	放火 10	火遊び 10	こんろ	7	6.0	5.7	5.1
〃 7年	たばこ 28	たき火 16	放火 11	ストーブ 8	こんろ	5	5.5	4.8	5.0
〃 8年	たばこ 32	たき火 26	放火 17	ストーブ 12	こんろ	11	7.0	5.5	5.1
〃 9年	たばこ 23	放火 22	たき火 11	火遊び 10	焼却炉	7	5.9	5.4	4.9
〃 10年	放火 24	こんろ 13	たばこ 13	たき火 11	ストーブ	7	6.0	5.0	4.3
〃 11年	たばこ 26	放火 17	たき火 12	こんろ 10	ストーブ	10	6.2	4.7	4.7
〃 12年	放火 25	たばこ 24	たき火 20	ストーブ 8	こんろ	8	6.3	4.8	5.0
〃 13年	たき火 33	たばこ 30	放火 11	ストーブ 11	火遊び	9	6.4	5.4	5.0
〃 14年	たばこ 31	こんろ 12	放火 12	たき火 10	ストーブ	10	5.6	5.1	5.0
〃 15年	たき火 18	放火 15	たばこ 13	こんろ 10	ストーブ	8	4.8	5.8	4.4
〃 16年	放火 24	たばこ 15	こんろ 9	ストーブ 7	たき火	7	5.3	5.4	4.8
〃 17年	放火 27	たばこ 22	たき火 8	ストーブ 5	こんろ・風呂釜・火遊び	4	5.0	4.7	4.5
〃 18年	放火 12	こんろ 10	たばこ 9	ストーブ 7	たき火・火遊び	6	3.6	4.0	4.2
〃 19年	たばこ 15	放火 14	こんろ 13	配線類 7	たき火	5	4.8	4.1	4.3
〃 20年	放火 22	たばこ 15	たき火 8	こんろ 5	火遊び	5	4.8	4.5	4.1
〃 21年	たばこ 21	こんろ 8	放火 7	火遊び 7	ライター等	4	4.2	4.3	4.0
〃 22年	放火 24	たばこ 15	こんろ 8	火遊び 5	たき火	5	4.8	4.1	3.7
〃 23年	たばこ 11	配線類 10	放火 9	たき火 8	電気機器・火あそび・配線器具	4	6.3	5.2	3.9
〃 24年	たき火 10	たばこ 9	放火 7	こんろ 6	配線類	3	3.8	3.7	3.5
〃 25年	ストーブ 10	たばこ 8	たき火 6	放火 5	火入れ	5	4.5	3.9	3.7
〃 26年	たばこ 11	たき火 8	こんろ 7	放火 7	火遊び	3	3.3	3.6	3.4
〃 27年	放火 12	こんろ 7	たき火 5	たばこ 3	電灯・電話等の配線	3	3.3	3.4	3.1
〃 28年	放火 9	たばこ 5	たき火 4	こんろ 3	焼却炉	3	3.5	3.2	2.9
〃 29年	たばこ 8	たき火 6	電気機器 4	放火 4	ストーブ	3	3.2	3.1	3.1
〃 30年	放火 8	たき火 6	たばこ 3	ストーブ 3	電気装置	2	2.7	2.8	3.0
令和 元年	配線器具 5	たき火 4	電気装置 4	たばこ 4	放火	3	2.5	2.8	3.0
〃 2年	放火 11	たばこ 9	こんろ・ストーブ 4	配線器具 3	火入れ・たき火・電気装置	2	3.5	2.8	2.7
〃 3年	たばこ 6	電灯・電話等の配線 5	電気機器 4	放火 3	こんろ・ストーブ・たき火・灯火	2	2.7		

※ 出火率＝人口1万人当たりの出火件数  
 ※ 放火は疑い含む



2 2 過去30年間の市町別出火件数

単位(件)

年別	石巻市							東松島市			女川町	計	
	石巻	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	矢本	鳴瀬				
平成 4年		59	11	2	8	3	0	9	10	9	10	121	
〃 5年		78	6	2	12	2	2	3	12	11	7	135	
〃 6年		63	14	2	19	6	3	5	17	8	6	143	
〃 7年		64	8	5	14	5	0	4	10	10	11	131	
〃 8年		77	12	4	15	5	3	7	20	10	12	165	
〃 9年		73	10	2	10	1	1	7	15	14	5	138	
〃 10年		77	10	0	13	5	3	5	14	7	6	140	
〃 11年		75	12	4	13	8	3	7	13	6	4	145	
〃 12年		75	9	3	15	3	2	4	18	8	9	146	
〃 13年		61	11	3	18	6	2	6	24	7	10	148	
〃 14年		60	6	0	13	9	2	3	20	9	6	128	
〃 15年		48	5	0	15	4	1	0	20	9	7	109	
〃 16年		59	10	0	5	3	4	2	21	7	9	120	
〃 17年	87	48	10	5	16	3	5	0	19	12	7	6	112
〃 18年	62	37	5	4	10	5	0	1	17	13	4	2	81
〃 19年	75	51	5	2	10	7	0	0	26	17	9	3	104
〃 20年	68	35	5	2	14	3	4	5	29	17	12	8	105
〃 21年	71	48	6	2	9	2	0	4	17	9	8	3	91
〃 22年	74	51	8	0	5	3	3	4	19	14	5	10	103
〃 23年	95	65	5	4	11	5	0	5	27	14	13	6	128
〃 24年	58	39	6	0	9	2	1	1	16	16	0	2	76
〃 25年	71	41	7	0	9	6	1	7	16	10	6	2	89
〃 26年	54	30	4	0	14	2	2	2	10	5	5	1	65
〃 27年	57	32	4	1	10	7	2	1	6	5	1	1	64
〃 28年	48	34	1	0	7	5	0	1	17	16	1	3	68
〃 29年	50	27	6	0	15	2	0	0	11	9	2	2	63
〃 30年	42	25	3	0	8	2	1	3	9	4	5	1	52
令和 元年	38	27	2	0	5	1	0	3	10	7	3	0	48
〃 2年	44	27	2	1	5	2	3	4	17	11	6	4	65
〃 3年	35	21	2	0	5	3	1	3	11	11	0	3	49
過去30年平均	60.5	50.2	6.8	1.6	11.1	4.0	1.6	3.5	16.3	13.5	6.7	5.3	104.4

※ 平成17年4月1日合併

